

会員へのお知らせトピックス

※詳細は本会ホームページをご覧ください。

平成30年・澤村論文賞候補論文の自薦募集

申込締切：2018年3月16日(金) https://www.isij.or.jp/jokdyoc9k-15/#_15

創形創質工学部会 第47回トライボロジーフォーラム研究会 開催案内

テーマ：「圧延におけるロールバイト内油膜形成に関する研究事例」

12月5日(火) 13:00～16:50、於：大阪大学中之島センター 3F 301講義室、申込締切：11月28日(火)

<https://www.isij.or.jp/muzovf27u>

行事等予定	630頁
会費等納入のお願い	633頁
日本鉄鋼協会代議員選挙候補者公募のお知らせ	634頁
第175回春季講演大会	
講演募集案内	635頁
学生ポスターセッション発表募集案内	635頁
討論会／予告セッション／国際セッション／共同セッション募集案内	636頁
講演大会参加方法のご案内	636頁
ブックレビュー	637頁
次号目次案内	638頁
会員欄(入会者・死亡退会者一覧)	639頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。国際会議で○は協会にてサーキュラー等入手できます。
行事等の詳細は、本会ホームページ、★印はイベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。

開催期日	行事(開催地／詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2017年11月			
1日	第26回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞の推薦校募集締切(10号577頁)	日本金属学会・日本鉄鋼協会	(公社)日本金属学会 奨学賞係 Tel.022-223-3685 Fax.022-223-6312 gaffair@jim.or.jp
1～4日	★The 12th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics(石川)	日本実験力学学会	金沢工業大学 中田政之 Tel.076-274-9255 nakada@neptune.kanazawa-it.ac.jp
2日	計測・制御・システム工学部会 次世代鉄鋼業のあるべき姿を具現化するシステム技術ー不確実な時代に対応する新しいシステム技術ー第1回公開フォーラム「現状のAI技術の本質と展望」(東京)	日本鉄鋼協会	(株)神戸製鋼所 榎崎博司 Tel.078-992-5612 narazaki.hiroshi@kobelco.com
2～4日	★8th International and 10th Japan-China Joint Symposium on Calorimetry(CATS-2017)(福岡)	日本熱測定学会	Tel.03-5821-7120 netsu@mbd.nifty.com
4,5日	★第133回秋期大会(栃木)	軽金属学会	Tel.03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
4～6日	★第53回熱測定討論会(福岡)	日本熱測定学会	Tel.03-5821-7120 netsu@mbd.nifty.com
5～10日	★第18回材料集合組織国際会議(18th International Conference on Textures of Materials(ICOTOM 18))(St George, Utah, USA)	Stuart Wright(EDAX), David Fullwood(BYU) and Matthew Nowell (EDAX)	大阪府立大学 井上博史(ICOTOM国際委員) inoue@mtr.osakafu-u.ac.jp
7日	第231回西山記念技術講座「破壊力学」の進展とインフラ・構造物の信頼性～安全、安心を管理するフラクチャー・コントロール～(東京)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel.03-3669-5933
7～9日	★第38回日本熱物性シンポジウム(茨城)	日本熱物性学会	第38回日本熱物性シンポジウム実行委員会 Tel.029-861-4166 info_38thJSTP_ml@aist.go.jp
8～10日	★第36回電子材料シンポジウム(滋賀)	電子材料シンポジウム運営・実行委員会	総務委員 出浦桃子 Tel.03-5841-7131 ems@ems.jp.n.org
8～10日	★第58回高压討論会(愛知)	日本高压力学学会	事務局 Tel.070-5658-7626 touronkai58@highpressure.jp
8～10日	★第64回材料と環境討論会(沖縄)	腐食防食学会	事務局 Tel.03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp
8～10日	★第11回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム(愛知)	日本電磁波エネルギー応用学会	事務局 佐藤容子 Tel.03-3414-4554 office@jemea.org
9日	第74回塑性加工技術フォーラム(福井)	日本塑性加工学会	Tel.03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
10日	計測・制御・システム工学部会 計測フォーラム 見学会(岐阜)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel.03-3669-5932
10日	★平成29年度溶接工学専門講座(東京)	溶接学会	Tel.03-5825-4073 jws-info@tg.rim.or.jp
10日	非鉄製錬におけるマイナーメタルに関するシンポジウム(東京)	東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄附研究部門(JX金属寄付ユニット)	岡部 徹 研究室 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel.03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
10日	第30回 技術研修会「生活を支え、環境に配慮し、地道に進化し続ける ねじ部品の世界」(兵庫)	日本塑性加工学会 関西支部	Tel. 090-9280-0383 kansosei@mail.doshisha.ac.jp
10, 11日	第68回塑性加工連合講演会(福井)	日本塑性加工学会	事務局 井上聡美 Tel. 03-3435-8301 inoue@jstp.or.jp
10~12日	★第60回自動制御連合講演会(東京)	計測自動制御学 会(幹事学会)	金子 修 Tel. 03-3292-0314 rengo60@sice.or.jp
12~16日	○第11回亜鉛および亜鉛合金めっき鋼板に関する国際会議 (11th International Conference on Zinc and Zinc Alloy Coated Steel Sheet(Galvatech2017))(東京)	日本鉄鋼協会	Galvatech2017 Secretariat c/o ICS Convention Design, Inc. galvatech2017@jtbc.com.co.jp
13~16日	第5回国際鉄鋼科学シンポジウム(The 5th International Symposium on Steel Science - ISSS 2017)(京都)	日本鉄鋼協会	九州大学 土山聡宏 toshi@zaiko.kyushu-u.ac.jp
14~16日	★第12回日本磁気科学学会年会(京都)	日本 磁気科学会	京都大学 堀井 滋 Tel. 075-753-4723 MSSJ2017kyoto@gmail.com
15~17日	★第7回 次世代ものづくり基盤技術産業展 ・TECH Biz EXPO 2017-(愛知)	名古屋国際 見本市委員会	事務局 Tel. 052-735-4831
15~18日	★トライボロジー会議2017秋 高松(香川)	日本トライボ ロジー学会	Tel. 03-3434-1926 jast@tribology.jp
16日	計測・制御・システム工学会シンポジウム 「圧縮センシングとスパースモデリング」(茨城)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
17日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産 技術研究所	岡部研究室 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
17日	★第1回機械材料・材料加工部門 若手ポスターシンポジウム(東京)	日本機械学会	機械材料・材料加工部門 第1回若手ポスターシンポジウム 実行委員会 furukawa@yz.yamagata-u.ac.jp
17日	★～摩擦および超音波による新しい接合技術～シンポジウム(東京)	日本溶接協会 溶接・接 合プロセス研究委員会	業務部 川崎利文 Tel. 03-5823-6324 toshifumi_kawasaki@jwres.or.jp
17日	★「車体構造の信頼性を支える接合疲労評価の最新技術」シンポジウム (No.07-17)(東京)	自動車技術会 疲労 信頼性部門委員会	Tel. 045-453-2225
17日	第227回塑性加工技術セミナー(プロセッシング計算力学分科会第58回 セミナー、日本鉄鋼協会数値モデリングフォーラム、平成29年度第1回 研究会、板材成形分科会第74回セミナー)(東京)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
20, 21日	★平成29年度溶接入門講座(広島)	溶接学会	Tel. 03-5825-4073 jws-info@tg.rim.or.jp
20~22日	★INCHEM TOKYO 2017(東京)	化学工学会、 日本能率協会	INCHEM TOKYO事務局 Tel. 03-3434-1988 inchem@jma.or.jp
21日	★溶接部の腐食トラブル防止事例講習会(東京)	プラント材溶接部腐 食合同研究委員会	溶接学会 Tel. 03-5825-4073 s_kogure@tt.rim.or.jp
21日	★講習会「省エネのための機器の熱設計」(東京)	日本伝熱学会	大澤 Tel. 03-3259-7919 office@htsj.or.jp
21日	★平成29年度工学教育調査研究連合委員会企画シンポジウム「イノベ ーションのための工学教育に必要な工学教育のイノベーション」(東京)	日本工学教育協会工 学教育調査研究連合委員会	川上 Tel. 03-5442-1021 kawakami@jsee.or.jp
21日	第325回塑性加工シンポジウム(大阪)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
22日	★エネルギープラント設備保全のスマート化(東京)	日本高圧技術協会	Tel. 03-3516-2270 tanaka@hpj.org
22日	★第106回シンポジウム「アルミニウム建築・土木の現状と将来展望」 ～さらなる適用範囲・需要拡大を目指して～(東京)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
24日	★早稲田大学 各務記念材料技術研究所 教育プログラム「塑性加工(その進化と現状)」(東京)	早稲田大学 各務記 念材料技術研究所	教育プログラム係 Tel. 03-3203-4782 zaikenjimu@list.waswda.jp
27, 28日	状態図・熱力学セミナー(愛知)	学振172 委員会	物質・材料研究機構 阿部太一 Tel. 029-859-2628 abe.taichi@nims.go.jp
27, 28日	★SICEセミナー「モデルベース制御系設計～モデリングから制御系 設計までを系統的に学ぶ～」2017(福岡)	計測自動制御 学会	東京工業大学 石崎孝幸 Tel. 03-5734-2646 ishizaki@mei.titech.ac.jp
27~29日	★第46回結晶成長国内会議(JCCG-46)(静岡)	日本結晶 成長学会	JCCG-46事務局 増田和歌子 Tel. 070-5047-3339 jccg-46@jacg.jp
28日	第232回西山記念技術講座「破壊力学」の進展とインフラ・構造物の信 頼性～安全、安心を管理するフラクチャー・コントロール～(大阪)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
29~2日	★2017国際ロボット展(第22回)(東京)	日本ロボット工業 会、日刊工業新聞社	日刊工業新聞社 事務局 イベント業務部内 2017国際ロボット展 事務局 Tel. 03-5644-7221 j-event@medianikkan.co.jp
30日	日本鉄鋼協会代議員選挙候補者公募締切(本号634頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ 脇田、山崎 Tel. 03-3669-5931 Fax. 03-3669-5934 admion@isij.or.jp
30日	第19回塑性加工基礎講座 「入門 結晶塑性シミュレーション(実習付き)」(京都)	日本塑性加工学会 関西支部	事務局 Tel. 090-9280-0383 kansosei@mail.doshisha.ac.jp
30, 1日	★第16回評価・診断に関するシンポジウム(熊本)	日本機械学会 機械力学・ 計測制御部門	第16回評価・診断シンポジウム実行委員会 実行委員長 崇城大学 工学部 機械工学 科 里永憲昭 hss2017@jsme.or.jp
30, 1日	★第49回溶融塩化学討論会(大阪)	電気化学会 溶融塩委員会	第49回溶融塩化学討論会 実行委員長 竹中俊英 Tel. 06-6368-0774 mscj@electrochem.jp

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
30, 1日	★第25回新粉末冶金入門講座(京都)	粉体粉末冶金協会	井上羊子 Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
2017年12月			
1日	★平成29年度「先進超々臨界圧火力発電技術開発」講演会(東京)	火力原子力発電技術協会	関東支部 事務局 谷田部 Tel. 03-3769-3090 kanto@tenpes.or.jp
1日	★第54回X線材料強度に関する討論会(東京)	日本材料学会	X線討論会係 Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
2, 3日	★日本中性子科学会第17回年会(福岡)	日本中性子科学会	第17回年会実行委員会 Tel. 092-871-6631 内線6241 jsns2017@fukuoka-u.ac.jp
5日	創形創質工学部会 第47回トライボロジーフォーラム研究会 テーマ:「圧延におけるローラーバイト内油膜形成に関する研究事例」 (大阪 申込締切11月28日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) スチール研究所 松原行宏 Tel. 043-262-2439 Fax. 043-262-2061 yu-matsubara@jfe-steel.co.jp
5, 6日	溶接構造シンポジウム2017「超スマート社会を支える基盤溶接技術」 (大阪)	溶接学会 溶接構造研究委員会	大阪府立大学 柴原 Tel. 072-254-9345 shibahara@marine.osakafu-u.ac.jp
5~7日	★第43回固体イオニクス討論会(山形)	日本固体イオニクス学会	第43回固体イオニクス討論会実行委員会 実行委員長 川田達也 Tel. 022-795-6976 ssij43-org@ceram.material.tohoku.ac.jp
6日	第228回塑性加工技術セミナー(愛知)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
7, 8日	★第23回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム(静岡)	化学工学会粒子流体プロセス部会流動層分科会	静岡大学工学部化学バイオ工学科内 第23回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム 事務局 立元雄治 Tel. 053-476-0095 fb23contact@gmail.com
7~9日	★高温強度・破壊力学合同シンポジウムー第55回高温強度シンポジウムー ー第18回破壊力学シンポジウムー(熊本)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
11, 12日	★3rd International Conference on Science and Technology of Ironmaking & Steelmaking(インド工科大学カンプール校)	インド工科大学カンプール校	IIT Kanpur, Prof. Dipak Mazumdar Tel. 91-512-2598535 stis17@iitk.ac.in
11, 12日	平成29年度鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」 (東京 申込締切11月6日)	日本鉄鋼協会	日新製鋼(株) 藤原 進 Tel. 0823-25-8318 Fax. 0823-25-8277 fujiwara.s366@nissin-steel.co.jp
11, 12日	★第14回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門 講習会 ~分子動力学計算と電子状態計算~(大阪)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
12日	第175回春季講演大会討論会・国際セッション申込締切(本号635頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
13~15日	修士・博士学生向け「第11回学生鉄鋼セミナー 製鉄・製鋼コース」(兵庫)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
14日	★第4回 初心者にもわかる信頼性工学入門セミナー(演習付き)(大阪)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
15日	ISIJ International特集号 「Cutting-edge technologies and scientific researches of zinc and zinc alloy coated steel sheet」亜鉛および亜鉛合金めっき鋼板における最先端技術と科学研究 投稿締切	日本鉄鋼協会	東京大学 山口 周 Tel. 03-5841-7078 yamaguchi@material.t.u-tokyo.ac.jp
15, 16日	★第30回記念信頼性シンポジウムー安心・安全を支える信頼性工学の 新展開(信頼性工学の過去・現在・未来)ー(大阪)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
2018年1月			
9日	第175回春季講演大会一般講演・予告セッション・共同セッション・学生 ポスターセッション申込締切(本号635頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
11, 12日	★第56回セラミックス基礎科学討論会(茨城)	日本セラミックス協会 基礎科学部会	第56回セラミックス基礎科学討論会 事務局 Tel. 029-860-4867 kiso-regist@ml.nims.go.jp
12日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	岡部徹研究室 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
2018年2月			
3日	鉄鋼プレゼンス研究調査委員会「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第35回フォーラム講演会 フォーラム設立20周年記念講演会 鉄の技術と歴史研究の20年ー回顧と展望ー	日本鉄鋼協会	(一社)日本鉄鋼連盟 古主泰子 Tel. 03-3669-4826 furusushi@jisf.or.jp
6~9日	★Asia Steel 2018(Asia Steel International Conference 2018) (Bhubaneswar, Odisha, India)	The Indian Institute of Metals and Tata Steel	asiasteel2018@tatasteel.com
28~2日	★第9回日本複合材料会議(JCCM-9)(京都)	日本材料学会、日本複合材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
2018年3月			
9日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	岡部徹研究室 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
16日	平成30年俵・澤村論文賞候補論文の自薦募集締切	日本鉄鋼協会	編集グループ Tel. 03-3669-5933
19~21日	第175回春季講演大会(千葉 本号635頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
2018年4月			
1日	「鉄と鋼」第104巻第12号特集号 「熱間圧延ロールの課題の克服」投稿締切	日本鉄鋼協会	大同大学 小森和武 Tel. 052-612-6111 komori@daido-it.ac.jp

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
25～28日	★2018国際ウエルディングショー(東京)	日本溶接協会、 産報出版	事務局(産報出版株式会社内) Tel. 03-3258-6411
2018年5月			
23～25日	★第30回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム(長野)	電気学会(産 業応用部門)	事務局 Tel. 026-269-5200 sead30.info@gmail.com
28～31日	★OCEANS'18 MTS/IEEE Kobe/Techno-Ocean 2018(OTO'18)(兵庫)	IEEE	OTO'18実行委員会事務局
2018年7月			
1～6日	★The Sixth International Indentation Workshop(IIW6)(北海道)	IIW6 実行委員会	物質・材料研究機構 大村孝仁 Tel. 029-859-2164 IIW6_2018@nims.go.jp
2018年8月			
5～8日	15th International Symposium on Functionally Graded Materials (ISFGMs 2018) -Structural Sector Approaches for New Functionalities and Durability-(福岡)	傾斜機能材料 研究会	Tel. 072-254-9345 fgms_2018@f-jast.or.jp
2018年9月			
19～21日	第176回秋季講演大会(宮城)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
2018年10月			
14～18日	EPM 2018 (9th International Symposium on Electromagnetic Processing of Materials)(兵庫)	日本鉄鋼協会	EPM2018事務局 Tel. 03-5657-0777 Fax. 03-3452-8550 epm2018@jtbcom.co.jp
21～26日	ISHOC-2018 (International Symposium on High-temperature Oxidation and Corrosion 2018)(島根)	日本鉄鋼協会	室蘭工業大学 佐伯 功 Tel. 0143-46-5634 isaos@mmm.muroran-it.ac.jp

会費等納入のお願い

2018(平成30)年の会費等納入時期が近づきました。会費は本年12月末日までに翌年1年分を前納していただくことになっております。本会の事業は会費を主な財源として行われますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

会費お支払方法につきましては、**コンビニエンスストアでの振込が可能です**。また、従来通り、郵便局での振込も可能です。会費請求書は11月上旬にお送りしますので、詳細はそちらをご覧ください。

なお、2017年12月15日(金)までに自動払込申込書を事務局にお送りいただくと、今回の会費お支払から口座振替が可能です。まだ口座振替の手続きがお済みでない会員の皆様は、この機会に是非お申込み下さい。自動払込申込書は、同封の申込書をご利用いただくほか、本会ホームページ(<https://www.isij.or.jp/membership/>)からもダウンロードいただけます。

2018年会員証につきましては、会費のご入金をもって、来年1月以降にお送りする予定です。

1. お支払い期日等：

- ・コンビニ／郵便振替でお支払いの方
：お支払い期限 2017年12月末日
- ・口座振替でお支払いの方
：振替日(1回目) 2017年12月20日(水)
(2回目*) 2018年 2月20日(火)
※2017年12月15日(金)迄に口座振替の申込みをされた方対象

2. 会費年額：

正会員：9,800円	正(シニア)*会員：4,900円
準会員：4,900円	学生会員：3,000円

※2018年1月1日現在満60才以上かつ無職の方は、2018年シニア会員の対象となります。シニア会員は自己申告のみにより受付いたしますので、会員グループまでお申し出下さい。

3. 会報「ふえらむ」購読料(冊子)：

「ふえらむ」は鉄鋼協会ホームページからの閲覧となります(会員は永久無料)。

冊子購読を希望される方のみ、下記金額をお支払い下さい。
冊子：2,700円/年

4. 和文論文誌「鉄と鋼」購読料(冊子)：

「鉄と鋼」は、オンラインジャーナルをJ-STAGEにて無料でご覧いただけます。

冊子購読を希望される方のみ、下記金額をお支払い下さい。
冊子：2,700円/年

5. 欧文論文誌「ISIJ International」購読料(冊子)：

欧文論文誌「ISIJ International」は、オンラインジャーナルをJ-STAGEにて無料でご覧いただけます。

冊子購読を希望される方のみ、下記金額をお支払い下さい。
冊子：5,100円/年

6. 講演概要集「材料とプロセス」購読料(CD-ROM)：

CD-ROM：7,200円/年 正会員(含：シニア会員)・
準会員・賛助会員
3,100円/年 学生会員

問合せ先：(一社)日本鉄鋼協会

会員グループ 植田、新井
TEL. 03-3669-5931 FAX. 03-3669-5934
E-mail : members@isij.or.jp

日本鉄鋼協会代議員選挙候補者公募のお知らせ

選挙管理人 小野寺 秀博、田中 泰彦

一般社団法人日本鉄鋼協会は平成30年1月に社員である代議員を選出するための選挙を行います。
今般、公募による代議員候補者を募集します。下記条件を満たした上で、立候補する方は以下の応募様式
に必要事項を記載し、下記問合せ先までお送り下さい。

- 1. 立候補の受付：平成29年11月1日（水）から11月30日（木）まで
- 2. 立候補の条件
 - 1)立候補者は、平成29年11月1日時点で正会員の会員歴が継続して10年以上あること。
 - 2)正会員である20人の推薦人がいること。1推薦者が推薦できる候補者は1名とする。
 - 3)平成29年11月1日時点で、立候補者と推薦人が全員年会費を完納していること。

【代議員選挙について】
代議員選挙は、平成30年1月号の会報「ふえらむ」に同封される投票用紙、綴じ込みの送付用封筒による投票により行われます。代議員候補者は公募による候補者と理事会推薦の候補者からなり、候補者名簿は選挙管理人に提出されます。
(ご参考：定款第6条第5、6項)
代議員選挙は、2年に1度実施することとし、代議員の任期は、選挙後最初に開催される定時社員総会の終結の時から、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

日本鉄鋼協会代議員選挙立候補者応募

平成29年 月 日

私は、平成30年1月実施予定の一般社団法人日本鉄鋼協会代議員選挙に立候補します。

フリガナ 氏 名			会員番号
所属・役職			
連絡先	〒 (TEL.) (e-mail)		
推薦者			
	会員番号	推薦者氏名	所属
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

送付先・問合せ先：日本鉄鋼協会 総務グループ 脇田、山崎
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 5F
TEL: 03-3669-5931, FAX: 03-3669-5934, E-mail: admion@isij.or.jp

第175回春季講演大会 講演募集案内

■会期：2018年3月19日（月）～21日（水）

■会場：千葉工業大学 新習志野キャンパス
（〒275-0023 千葉県習志野市芝園2-1-1）

1. 講演内容：

鉄鋼およびその周辺領域に関連がある**オリジナルな内容**に
限ります。

2. 講演資格：

講演発表者は**本会個人会員に限り**ます。非会員（依頼講演
を除く）で発表を希望される方は、早めに所定の入会手続き
をお済ませ下さい。なお、**著者（発表者と共著者を合わせて
最大6名まで）の半数以上を本会個人会員として下さい。**

3. 講演時間：

一般講演の発表時間は15分、質疑討論時間5分です。討
論会、国際セッションの場合は、座長のプログラミングによ
り若干時間が異なります（目安時間：発表時間および質疑討
論時間を含め、20～30分）。**全会場、PCプロジェクターを
用いての発表となります。会場には発表用PCの用意はあり
ません。発表者は必ずご自身で発表用PCをご持参下さい。**

4. プログラム：

ホームページ上に、プログラム速報版を1月下旬に掲載
し、2月中旬に最終版に掲載します。**プログラムおよび講演
原稿は、第175回春季講演大会講演概要集「材料とプロセ
ス（CD-ROM）」Vol.31（2018）No.1に掲載します。
「材料とプロセス」は年間予約者へのみ事前配布します。予
約をされなかった場合は、大会当日、会場でお求めいただく
ことになりますので、ご注意願います。**

5. 講演申込方法：

右記の提出期限までに、下記の手順で申込を行って下さい。

- ①第175回春季講演大会 講演申込みページ（<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2018spring/submission>）の「講演申込み」をクリックして下さい（外部のサイトへ移動します）。
- ②講演申込登録サイト（<https://www.gakkai-web.net/gakkai/isij/>）が表示されますので、「新規登録」を選択して下さい。
- ③講演区分の選択画面が表示されますので、討論会／国際セッション／一般講演／予告セッション／共同セッションの中から希望する講演区分を選択して下さい。
- ④講演情報入力画面が表示されますので、必要事項を選択・入力して下さい。
- ⑤登録が正常に受け付けられると、登録完了画面が表示されると同時に受付完了の電子メールが配信されます。受付番号とパスワードが記載されていますので、大切に保管して下さい（今後の登録内容の確認・修正や講演原稿送信等に必要です）。

6. 講演原稿作成・提出方法：

講演申込登録サイトから、右記の提出期限までに講演原稿を送信して下さい。

- ・原稿枚数：A4サイズ1枚（討論会、国際セッションは4枚以内）。
- ・ファイル形式：PDFのみ

- ・ファイルサイズ：2MB以下（討論会、国際セッションは5MB以下）

【注意事項】

- ・第175回春季講演大会 資料作成方法ページ（<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2018spring/material-creation/>）に、『講演原稿の書き方』を掲載していますので、ご参照下さい。
- ・国際セッションの講演申込および原稿は英語で作成願います。
- ・締切後は、自己都合による原稿差し替えおよび取消は一切お受けいたしません。必要な所属機関内の手続き等をお済ませの上、原稿を提出願います。

7. 講演申込および講演原稿の提出期限：

一般講演、予告セッション、共同セッション：

2018年1月9日（火）17：00まで

討論会、国際セッション：

2017年12月12日（火）17：00まで

8. その他：

- ・投稿原稿の著作権（著作権法第27条または第28条に規定する権利を含む）は受付年月日より本会に帰属します。**「材料とプロセス」の発行日は、3月1日です。**
- ・申込データをもとに講演プログラムを作成します。プログラムには、氏名、所属、題目、発表時間、発表会場が掲載されます。プログラムは、ホームページ上での公開、「材料とプロセス」への掲載を行います。なお、申込データは講演大会に関する業務以外には使用しません。

学生ポスターセッション発表募集案内

当会では、多くの学生に春秋の講演大会での発表の機会を提供するために、学生ポスターセッションを開催しています。

学生の方々が、研究途上の結果でも気軽に話題として発表されるよう希望します。実施要領は以下の通りです。

1. 発表資格：

会員・非会員を問わず学生（学部・大学院）に限り

2. 発表申込方法：

次頁の提出期限までに、下記の手順で申込を行って下さい。

- ①第175回春季講演大会 講演申込みページ（<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2018spring/submission>）の「学生ポスターセッション発表申込み」をクリックして下さい（外部のサイトへ移動します）。
- ②学生ポスターセッション発表申込登録サイト（<https://www.gakkai-web.net/gakkai/isij/poster>）が表示されますので、「新規登録」を選択して下さい。
- ③発表情報入力画面が表示されますので、必要事項を選択・入力して下さい。
- ④登録が正常に受け付けられると、登録完了画面が表示されると同時に受付完了の電子メールが配信されます。受付番号とパスワードが記載されていますので、大切に保管して下さい（今後の登録内容の確認・修正やアブストラクト送信等に必要です）。
- ⑤申込締切の約2週間後に、第175回春季講演大会 学生ポスターセッションページ（<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2018spring/student-poster/>）に、ポスター発表番号、参加スケジュール等を掲載しますのでご確認ください。

3. アブストラクトの作成・提出方法：

学生ポスターセッション発表申込登録サイトから、下記の提出期限までにアブストラクトを送信して下さい。

- ・原稿枚数：A4サイズ1枚
- ・ファイル形式：PDFのみ（2MB以下）

なお、提出いただきました原稿は第175回春季講演大会講演概要集「材料とプロセス（CD-ROM）」Vol.31（2018）No.1に掲載いたします。指導教官が非会員の場合は掲載されませんので、指導教官の方は必ずご入会下さい。

4. 発表申込およびアブストラクトの提出期限：

2018年1月9日（火）17：00まで

5. 展示：

ポスター1発表ごとに、パネル1枚を準備します。展示・発表は講演大会2日目午後に行います。引き続き、同日夕刻に同大学内で開かれるISIJビーパーティーに無料でご参加いただきます。

6. 表彰：

審査員の投票により優秀ポスターを選出の上、ISIJビーパーティー席上で発表し賞品を贈呈します。

7. 参加賞：

発表者が非会員の場合は1年間の学生会員資格を、すでに学生会員の場合は別途参加賞を進呈いたします。非会員の方につきましては、申込締切の約2週間後に、学生ポスターセッションページに入会手続き方法を掲載しますので、それまでは入会申込みはお待ち下さい。

なお、一般講演、予告セッション、共同セッション、討論会、国際セッションを聴講するには、学生会員としての講演大会参加費3,000円が必要です。

討論会／予告セッション／国際セッション／共同セッション募集案内

討論会、予告セッション、国際セッションおよび共同セッションにつきましては、インターネット申込開始に合わせ、鉄鋼協会ホームページに10月下旬よりテーマ内容を掲載しますのでご確認ください。

講演大会参加方法のご案内

講演大会に参加する場合、講演概要集「材料とプロセス（CD-ROM）」（参加費含む）の購入と、ネームカードの着用が必要です。「材料とプロセス」は、次の方法で購入できます（講演発表者も「材料とプロセス（CD-ROM）」の購入と、ネームカードの着用が必要です）。

1. 年間予約（受付期間

2017年11月6日（月）～2018年2月9日（金）：

- ・個人会員予約申込用郵便振替用紙（コンビニ払い可）は、11月上旬に送付する2018年会費請求書に同封しています。
- ・ご予約された個人会員各位へは、講演大会開催の約1週間前に「材料とプロセス」と「ネームカード引換券」をお送りします。大会当日、受付にて「ネームカード引換券」と引き換えにネームカードをお渡しします。

「材料とプロセス」年間予約価格 （2018年春季および秋季講演大会参加費を含む）

正・準・賛助会員	7,200円／(2大会分)
学生会員	3,100円／(2大会分)

2. 当日参加申し込み：

- ・会員、非会員を問わず、「材料とプロセス」を当日価格でご購入いただくと、ネームカードをお渡しします。
- ・個人会員の方は、必ず会員証をご提示下さい。
- ・非会員の方は、当日ご入会いただきますとその日から会員と同じ価格でご参加いただくことが可能です。当日入会するには、参加費の他に以下の年会費（入会金含む）が必要です。
正・外国会員5,800円、正会員（シニア）3,300円、準会員2,400円、学生会員1,500円。

「材料とプロセス」当日価格 （2018年春季講演大会参加費を含む）

正・準・賛助・外国会員	8,000円／(1大会分)
学生会員、海外在住学生会員	3,000円／(1大会分)
非会員	21,000円／(1大会分)
非会員学生	6,500円／(1大会分)

3. 日本金属学会との相互聴講申し込み：

- ・日本金属学会で参加登録を行い、さらに本会でも聴講を希望される方が対象となります。但し、本会で講演発表される場合は、この制度をご利用いただけませんので、上記2の方法で参加申し込みを行って下さい。
- ・本会で参加登録を行い、日本金属学会での聴講を希望される方は、日本金属学会受付にて相互聴講申し込みを行って下さい。

相互聴講価格（2018年春季講演大会参加費を含む）

日本金属学会 2018年 春期講演大会 参加登録者	聴講のみ （「材料とプロセス」なし）	3,000円／ （1大会分）
	聴講＋ 「材料とプロセス」1枚	6,000円／ （1大会分）

ブックレビュー

ものづくり企業のための公設試の賢い利用法

地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 著

アグネ技術センター 2017年4月発行

A5版・並製 188頁 定価2,000円+税 ISBN 978-4-901496-84-1 C3050

中小企業のものづくり支援を行う公的機関である神奈川県立産業技術総合研究所（前身は神奈川県産業技術センター）の技術支援活動が、豊富な事例を交えて紹介されている。

研究会活動を通じた技術レベルの底上げ、新規産業に関する情報交換、故障解析による信頼性評価など、ものづくりの現場で起こる様々な問題に対する取り組みが具体的に解説されており、中小企業の技術者、経営者が公設試（各県に置かれた公立鉦工業試験研究機

関）を賢く利用するための指南書となっている。

巻末には当所が保有する主要設備とその仕様、依頼試験項目に加え、全国の主な鉦工業系公設試の一覧があり、日々のものづくりの技術改善から、新しい技術の調査や情報収集、困りごとに対する相談など、思い立った時に手軽に参照できる一冊である。

（JFEスチール（株）スチール研究所
電磁鋼板研究部 山口 広）

ブックレビュー

社会を変えた 強力磁石の発明・事業化物語

岡本篤樹 著

アグネ技術センター 2017年10月発行

四六版・並製 292頁 定価1,800円+税 ISBN 978-4-901496-90-2 C0050

“材料には社会を変える力がある”は、材料を学ぶものが大学時代に一度は聞いたことがある言葉だろう。その社会を変えた材料の一つが、ノーベル賞受賞で話題になった青色LEDや本書に登場するネオジム磁石であろう。この本は、その社会を変える力がある材料であるネオジム磁石を、いかにして発明し事業化に至ったかを発明した研究者と事業化を成し遂げた経営者の両方の視点を持って書かれたユニークな本である。かつて、NHKの人気番組の一つだった“プロジェクトX～挑戦者たち～”では、企業の中で、技術者たちが孤軍奮闘あるいはチームワークで、新製品・新技術をモノに

するというスタイルで描かれたことが多かったが、この本は、そういった技術者たちだけではなく、実は経営者たちも事業化のために同様に奮闘しているのだということを読者に教えてくれる。発明者の佐川真人氏をはじめ当時の技術者や旧住友特殊金属の経営者たちへのインタビューと丁寧な取材に基づくテンポの良い文章は、非常に視覚的で、まさに“プロジェクトX”を見ているかのような感覚で一気に読み進めることができる。ぜひ一読されたい。

（（株）神戸製鋼所 技術開発本部 材料研究所
材質制御研究室 難波茂信）

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

ふえらむ Vol.22 (2017) No.12 掲載記事

特集「鉄～宇宙・地球・生命・文化・未来～」

Techno Scope

隕石がひもとく原初の太陽系の姿
鉄生産の起源を探る

特集記事

宇宙で最初の鉄はどのようにつくられたのか
..... 吉田直紀(東京大学)
鉄隕石の起源: 宇宙を漂い故郷に帰る小さな鉄の旅人
..... 大槻圭史(神戸大学)
地球コアの鉄
..... 廣瀬 敬(東京工業大学／東京大学)
鉄が生み、鉄と共に育った地球生命
..... 掛川 武(東北大学)
生命の発生にも寄与した鉄
..... 関根利守(大阪大学)

身体の中の鉄
..... 城 宜嗣(兵庫県立大学)
人類史と鉄の発生・初期拡散
..... 村上恭通(愛媛大学)
沸き花でみる古代・前近代的製鉄とたたら冶金理論
..... 永田和宏(東京工業大学)
高純度鉄の精製法と特性
..... 打越雅仁(東北大学)
ゴムのような鉄
..... 貝沼亮介、他(東北大学)
鉄系超電導材料が開く未来
..... 平松秀典、他(東京工業大学)
磁気記録用のナノ新素材～イプシロン型酸化鉄
..... 大越慎一(東京大学)
鉄鋼粒超微細化が拓く鉄鋼材料の可能性
..... 辻 伸泰(京都大学)

「鉄と鋼」Vol.103 (2017) No.12 掲載記事

特集号「固液共存体のダイナミクスと凝固偏析の制御」

特集号「固液共存体のダイナミクスと凝固偏析の制御」に寄せて(巻頭言)
..... 大野宗一
時間分解X線イメージングを利用した金属合金における固液共存体の引張および圧縮変形挙動のその場観察
..... 柳楽知也、他
X線イメージングと蛍光X線分析を利用したFe-Cr-Ni-Mo合金の溶質分配係数のその場測定
..... 上部伊織、他
凝固末期に発生する気泡の動きを利用した凝固末期流動の推定
..... 有高嘆一、他
合金のデンドライト組織形態の評価
..... 畑山 匠、他
Fe-Ni-Cr-Mo-Cu合金の凝固パス解析
..... 山本 郁、他
機械学習によるFe基合金のマイクロ偏析生成挙動の予測
..... 大野宗一、他

機械学習によるマイクロ偏析予測とマクロ偏析シミュレーションへの拡張
..... 大野宗一、他
マイクロ凝固組織形成モデルと連成したマクロ偏析シミュレーションモデルの開発
..... 棗 千修
凝固収縮と凝固組織のブリッジングに起因するマクロ偏析生成の数値シミュレーション
..... 棗 千修
連続铸造鋳片のマクロ偏析に及ぼす熱溶質対流の影響に関する数値解析
..... 及川勝成、他
データ同化に基づく铸造プロセスにおける伝熱解析のパラメータ推定
..... 岡 ゆきみ、他
高速度ビデオカメラによる横型遠心铸造プロセスの直接観察
..... 江阪久雄、他
粒子法を用いた遠心铸造時の遠心分離挙動解析
..... 平田直哉、他

ISI International Vol.57 (2017) No.12 掲載記事

Fundamentals of High Temperature Processes

Scale recycling through self-reducing briquettes to use in EAF	M. Bagatini <i>et al.</i>
Influences of Na ₂ O and K ₂ O additions on electrical conductivity of CaO-SiO ₂ -(Al ₂ O ₃) melts	G.-H. Zhang <i>et al.</i>
Temperature dependence of thermal diffusivity and conductivity of FeO scale produced on iron by thermal oxidation	M. Li <i>et al.</i>
Subsolidus phase relations in the CaO-SiO ₂ -Nb ₂ O ₅ -La ₂ O ₃ Quarternary System at 1273K	J. Qiu <i>et al.</i>

Ironmaking

- Lower SO₂ emissions in the sintering process utilizing the difference of sulphur contents of iron ores J. Qie *et al.*
 Role of MgO in sinter from perspective of MgO distribution between liquid and magnetite phases in FeOx-CaO-SiO₂-MgO system M. Hayashi *et al.*
 Slag/metal separation from h₂-reduced high phosphorus oolitic hematite D. Zhao *et al.*
 Reconstruction of three-dimensional temperature distribution with radiative image by monte carlo method in blast furnace raceway Y. Li *et al.*

Steelmaking

- Kinetic analysis of aluminum and oxygen variation of G₂₀CrNi₂Mo bearing steel during industrial electros slag remelting process S. Li *et al.*
 Influences of the transverse static magnetic field on the droplet evolution behaviors during the low frequency electros slag remelting process H. Wang *et al.*

Casting and Solidification

- Numerical study on the capture of large inclusion in slab continuous casting with the effect of in-mold electromagnetic stirring Y. Yin *et al.*
 Application of a swirling flow producer in a conventional tundish during continuous casting of steel P. Ni *et al.*

Forming Processing and Thermomechanical Treatment

- Effect of microstructure on surface roughening in stretch forming of steel sheets M. Kubo *et al.*

Welding and Joining

- Effects of welding procedures on resistance projection welding of nuts to sheets X. Wang *et al.*
 Study on the microstructure and micro strain in the CGHAZ of 2.25Cr-1.6W steel after intercritical heat treatment Y. Jin *et al.*

Surface Treatment and Corrosion

- Influence of metallic powder contents on corrosion resistance of galvanized steel with metal powder-containing organic coatings for automobile fuel tank H. Ogata *et al.*
 Effects of Si solid solution in Fe substrate on the alloying reaction between Fe substrate and liquid Zn S. Kobayashi

Transformations and Microstructures

- Effect of annealing before cold forging on the behavior of abnormal grain growth during carburizing Y. Imanami *et al.*
 Prediction of Ac₃ and martensite start temperatures by a data-driven model selection approach H. Kim *et al.*
 In situ observations of transformation behavior upon heating in a 1.5Mn-1.5Si-0.2C steel by various methods Y. Tomota *et al.*
 Effect of niobium on precipitates and texture evolution of Fe-3% Si grain-oriented electrical steel annealed hot band R. Hou *et al.*

Social and Environmental Engineering

- Industrial application of large rotary kiln for recovery of vanadium from vanadium slag added MnVO₄ in calcium roasting process J. WANG *et al.*

Mechanical Properties

- A novel texture improving young's modulus in rolling direction of hot rolled low carbon sheet steel(Note) N. Yoshinaga *et al.*

Social and Environmental Engineering

- An improved methodology for pulse combustion with programmable timing sequence used in reheating furnaces(Note) H. Lingyan *et al.*

会員欄

新規入会

阿部 浩次
 荒木 要
 飯島 健之

井川 大輔
 上道 雅丈
 江藤 貴弘
 小笠原 大樹
 小嶋 智宏
 北村 和美
 小崎 大輔
 小塚 淳一

後藤 万慶
 小端 洋平
 坂田 竜治
 芝辻 雄一
 杉岡 輝彦
 鈴木 慎太郎
 田中 宏樹
 都甲 文亨

中村 祐太
 南 澈熙
 波多野 康彦
 早川 弘之
 平川 猛
 福住 悠一
 藤木 泰史
 堀 翔太郎

蓑毛 健
 三好 一史
 村井 恭一
 村上 裕美
 森田 洋之
 柳下 正弘
 山下 裕也
 山田 英史

吉田 眞規
 渡邊 佑介